

団体名：川崎市体操協会

団体設立年：昭和 34 年

協会加盟年：昭和 49 年

団体数：25 団体

会員数：700 人

はじめに（団体概要・競技紹介等）

体操協会は、川崎における体操界の普及と発展を目的として様々な事業を展開しています。体操競技・新体操・一般体操のそれぞれの領域から理事が選出され、広く会員の意見・要望を取り入れながら、積極的に事業を行っています。現在、小学生から中学・高校生、大学生・一般、高齢者まで、様々な機会において体操に親しめるように発展しています。また、ホームページを開設し、市体操協会の事業が市内・市外を問わず広く周知されるようになりました。体操競技の領域では、市民大会を毎年 2 回開催しています。小学生まで参加枠を広げ、学校及び地域の体操クラブ等も含め、年々参加者数が増加しています。遠くは千葉県や福島県からの参加もあり、体操愛好家にとって貴重な発表と交流の場となっています。また、川崎ジュニア体操教室を新城・犬蔵小学校体育館を会場として開校し、ジュニア選手育成と普及に取り組んでいます。新体操では、毎年 1 回市民大会を開催しています。平成 10 年に中学校体育館を使用して始まりましたが、その後小学生から高校生・一般までのジュニア・シニア層まで参加が広がり、年々参加者が増えています。現在では、「とどろきアリーナ」や「カルッツかわさき」を会場として大規模な大会へと成長しています。一般体操では、「体操フェスティバルかわさき」を毎年開催しており、参加者が千人を超え、様々な団体の発表の場となっています。

現在、体操競技や新体操では技の高難度が要求され、より専門的な練習環境と指導者が必要となっています。そのため、川崎でも競技人口の減少と指導者の確保が大きな課題となっています。一方、世界選手権やオリンピック等での日本選手の活躍により体操があらためて注目されてきています。また、体操の本来の魅力として「ひたむきに練習して上達することの面白さ」があります。今後も体操協会は、体操の普及や発展を目

的として、会員や地域の人たちと協力しながら、生涯を通して体操に親しむことができるように、様々な事業を展開していきたいと考えています。

歩み（21 年度～29 年度の活動ダイジェスト）

1. 平成 21（2009）年度

○市民春季体操競技大会 4 月 26 日 参加 139 人

○川崎市体育協会 6 月

「奨励チーム」新体操 川崎市立南菅中学校

「奨励選手」新体操 森久保 愛（川崎市立菅中学校）

○市民秋季体操競技大会 10 月 18 日参加 154 人

○市民新体操大会 11 月 3 日参加 267 人

○体操フェスティバルかわさき 11 月 14 日参加 1213 人

○大多和國男が「神奈川県体育功労賞」を受賞

2. 平成 22（2010）年度

○市民春季体操競技大会 4 月 25 日 参加 166 人

○川崎市体育協会 6 月

「奨励チーム」新体操 市立南菅中学校

○市民秋季体操競技大会 11 月 3 日参加 190 人

○市民新体操大会 11 月 6 日参加 281 人

○体操フェスティバルかわさき 11 月 13 日参加 1500 人

○川崎市一般体操連盟が「神奈川県体育功労賞」受賞

3. 平成 23（2011）年度

○市民春季体操競技大会 4 月 24 日 参加 131 人

○川崎市スポーツ協会 6 月

「奨励チーム」新体操 市立南菅中学校

「奨励選手」体操競技 宮内玲奈（市立平中学校）

○市民秋季体操競技大会 9 月 19 日参加 228 人

○体操フェスティバルかわさき 11 月 12 日参加 1484 人

○市民新体操大会 11 月 13 日参加 251 人

4. 平成 24（2012）年度

○市民春季体操競技大会 4 月 22 日 参加 159 人

○青木泰代が「川崎市スポーツ協会功績賞」を受賞

「優秀選手」体操競技 湯浅賢哉（市立南菅中学校）

「奨励選手」体操競技 林圭介（市立中野島中学校）

「奨励選手」体操競技 本間未来（市立西中原中学校）

「奨励チーム」新体操 市立南菅中学校

○市民秋季体操競技大会 9 月 17 日参加 222 人

○市民新体操大会 11 月 4 日参加 211 人

○体操フェスティバルかわさき 11 月 10 日参加 1360 人

5. 平成 25（2013）年度

- 市民春季体操競技大会 4月28日 参加160人
- 米井智子が「川崎市スポーツ協会功績賞」を受賞
「優秀選手」 体操競技 湯浅賢哉(市立南菅中学校)
「奨励チーム」 新体操 市立南菅中学校
- 市民秋季体操競技大会 9月16日参加166人
- 市民新体操大会 11月4日参加219人
- 体操フェスティバルかわさき 11月9日参加1262人

6. 平成26(2014)年度

- 市民春季体操競技大会 4月20日 参加203人
- 福井寿春が「川崎市スポーツ協会功績賞」を受賞
「優秀選手」 体操競技 湯浅賢哉(市立南菅中学校)
「奨励チーム」 新体操 ソレイユ
- 市民秋季体操競技大会 9月14・15日参加258人
- 市民新体操大会 11月3日参加205人
- 体操フェスティバルかわさき 11月30日参加1283人
- 川崎市一般体操連盟が文部科学省「生涯スポーツ優良団体」を受賞
- 12月27日、川崎市体育館が「スポーツ・文化総合センター」の建設に伴い閉館



7. 平成27(2015)年度

- 市民春季体操競技大会 4月18・19日 参加244人
- 白土邦子が「川崎市スポーツ協会功績賞」を受賞
- 市民秋季体操競技大会 9月22・23日参加268人
- 市民新体操大会 10月4日参加238人
- 体操フェスティバルかわさき 11月7日参加1312人



8. 平成28(2016)年度

- 市民春季体操競技大会 4月30・5月1日参加208人
- 江島修が「川崎市スポーツ協会功績賞」を受賞
- 市民秋季体操競技大会 8月27・28日参加179人
- 市民新体操大会 10月30日参加271人
- 体操フェスティバルかわさき 11月13日参加1242人
- 県体操協会創立70周年記念式典にて理事役員11名が功労賞を受賞。

9. 平成29(2017)年度

- 市民春季体操競技大会 6月17・18日 参加187人
- 大多和雅子が「川崎市スポーツ協会功績賞」を受賞
- 10月1日、「カルッツかわさき」がオープン。
- 市民秋季体操競技大会 10月28・29日参加166人



- 体操フェスティバルかわさき 11月11日参加1284人
- 市民新体操大会 11月19日参加261人



平成 29 年度役員一覧

会 長 : 福井仁也

副会長 : 福井寿春・江島 修・禰津久子

理事長 : 嶋田和明

副理事長 : 白土邦子・青木泰代・米井智子

事務局長 : 淵上 明

会 計 : 平田遺子・澤井純子・曲木絵里

理 事 : 大橋久雄・川口 浩・今野信吾・小川恵理華

石山麻理子・川邊有維子・靱山千鶴・小島 緑

監 事 : 熊谷真紀子・飯島淑子・斉藤俊子

参 与 : 難波一尚・大多和國男

協会HP : <http://www.cims.jp/star/shimada/>

事務局 E-mail : shimada9990@yahoo.co.jp